

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3 年	2	必修
担当教員			
豊田 正明			
A (会計学科)	S (専門科目)	SM (演習)	402 (専門ゼミ・卒業論文等)

授業のねらい（概要）	卒論のテーマやそれに関連する事項についてプレゼン等を行う。また、同時に卒業論文の書き進めた部分の発表も行う。		
授業計画	第1回	ガイダンス、後期に向けての指示・指導 前期および夏休み中に進めた卒論の内容確認等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：これまでの進行状況を発表できるように発表資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第2回	卒論の内容に関する発表① 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第3回	卒論の内容に関する発表② 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第4回	卒論の内容に関する発表③ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第5回	卒論の内容に関する発表④ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第6回	卒論の内容に関する発表⑤ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第7回	卒論の内容に関する発表⑥ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第8回	卒論の内容に関する発表⑦ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第9回	卒論の内容に関する発表⑧ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第10回	卒論の内容に関する発表⑨ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第11回	卒論の内容に関する発表⑩ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分）	
	第12回	卒論の内容に関する発表⑪ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。	

	卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分） 卒論の内容に関する発表⑫ 執筆した卒論の内容や関連する内容の発表等をおこなう。 卒論資料の収集状況・執筆状況の確認をおこなう。予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分） 卒論の内容に関する発表⑬ 予習（時間）：卒論の内容に関して調べてきた内容を発表するための資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：指示されたり指摘された所などを修正し、卒論に反映する。（120分） まとめ、来年度の予定の確定 今年度おこなってきた内容の総括をおこなう。各人來年度に向けての計画を立てる。 予習（時間）：これまでの内容の総括を発表できるように発表資料等を準備する。（120分） 復習（時間）：来年度の予定などを確定する。（120分）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	専門的分野の学びを実務や社会で応用できる能力、情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢を身につけることができます。 【身に付くスキル】 生涯学習力・論理的思考力
到達目標	卒業論文の章立て・大筋、一部の執筆をおこなう。 来年度に向けて卒論完成のためのスケジュールを立てる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	毎回調べてきたことを発表し、それに対する修正点の指摘や指導などを行う。
履修上の注意	各自の卒論に必要な資料等は収集しておく。
成績評価の方法・基準	学修意欲、発言、提出物、プレゼン等のゼミ内における行動内容を総合的に判断する。
教科書	
参考書・教材	
備考	講義科目／実務家教員による授業
教員との連絡方法	メール（講義の初めに周知する）